

特許 19×19 乗算表の市場可能性にふれて、

御社で商品展開してみませんか？

官公庁や教育機関との相性バッチシ!?

コラボ×タイアップしてみませんか？

※コラボ商品イメージ例：PDF内5ページ

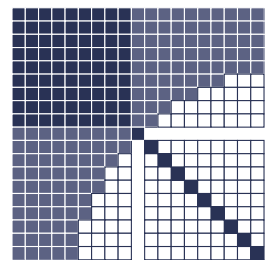
〈ビジネス戦略目標〉

世界中の教室の壁に

「特許19×19乗算表」を掲載する



御社の利益を底上げ可能!



いきなりではございますが・・・

## 商品のご説明(実例1)

### ポスター

1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	42	45	48	51	54	57
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36	40	44	48	52	56	60	64	68	72	76
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60	66	72	78	84	90	96	102	108	114
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63	70	77	84	91	98	105	112	119	126	133
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72	80	88	96	104	112	120	128	136	144	152
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81	90	99	108	117	126	135	144	153	162	171
10	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130	140	150	160	170	180	190
11	11	22	33	44	55	66	77	88	99	110	121	132	143	154	165	176	187	198	209
12	12	24	36	48	60	72	84	96	108	120	132	144	156	168	180	192	204	216	228
13	13	26	39	52	65	78	91	104	117	130	143	156	169	182	195	208	221	234	247
14	14	28	42	56	70	84	98	112	126	140	154	168	182	196	210	224	238	252	266
15	15	30	45	60	75	90	105	120	135	150	165	180	195	210	225	240	255	270	285
16	16	32	48	64	80	96	112	128	144	160	176	192	208	224	240	256	272	288	304
17	17	34	51	68	85	102	119	136	153	170	187	204	221	238	255	272	289	306	323
18	18	36	54	72	90	108	126	144	162	180	198	216	234	252	270	288	306	324	342
19	19	38	57	76	95	114	133	152	171	190	209	228	247	266	285	304	323	342	361

XIX×XIX  
特許 6481838

W594mm × H594mm

【SDGs活動目標 .4】  
より質のたかい教育をみんなに

このようなポスター等を  
全国の小学校・世界中の教室に  
一緒に普及させていきませんか？

## ポスターのサイズ感

家庭用の一般的ルームドアに貼った場合



※設置イメージ

日本は九九をゴロで覚える



デザイン視点から考察する

# 「19×19乗算表」の市場可能性

## 教育現場に「業界標準」となる「19×19乗算表」がない!?

小学校で見かける下図のような「九九表」を誰もが記憶にあるはずです。

下図、ある意味、「業界標準となる表」であります。

では、「19×19乗算表」を思い浮かべてください。

どのようなデザインなものを思い浮かべるでしょうか？

……、見やすく機能的にデザインされた「19×19乗算表」が存在しないことにお気づきになられたことでしょうか。

九九表は、「全国の小学校の教室の壁面」や「小学校の教科書」等に掲載されています。

もしこの九九表に利権があったならば、**どれくらい儲けられた**のでしょうか？  
(計算思案→)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

〈業界標準となる九九表〉

市場規模から考察する

# 「19×19乗算表」の市場可能性

## 「19×19乗算表」を業界標準として、先行独占できたら

計算材料として、下記情報をサンプルとします。

仮に、全国の小学校の教室(272,000室)に九九表ポスターが貼ってあり、1枚¥450とすると。

$$272,000 \text{室} \times 450 \text{円} = 122,400,000 \text{円}$$

全国の**小学校の教室だけでも、約1億2千万円**ぶんの市場規模が計算できます。

さらに、教科書にも掲載された場合の掲載料。

日本を飛び越えて世界中で業界標準として使用された場合、市場規模は測りしれません。



**材料A**

全国の**小学校の校舎数** 約20,000校

全国の**小学校の学級数** 約272,000教室

全国の**中学校の校舎数** 約10,000校

全国の**中学校の学級数** 約120,000教室

※文部科学統計要覧(平成30年版)より抜粋

**材料B**

出版社 X様の「学習ポスター 九九」 ¥450

現在の市場規模は成長中。そして、ときおりブーム。

# 「19×19乗算表」の現在動向

## 見やすくデザインされた「19×19乗算表」が存在しない

インターネットで「19×19乗算」と検索してみると、「19×19乗算」がマーケットとして、しっかり根をおろして存在していることを肌で感じます。

計算技法として流行った「インド式計算法」や、最近では「おみやげ算」。物体としての（商品としての）市場は、壁貼り風呂貼りポスター、計算ドリル、学習玩具。関連書籍もさまざま出揃っております。

乗算表市場の最大弱点は、以下であります。

- ・しっかりと見やすくデザインされた業界標準となるものが不在
- ・小学校低学年向け「子供っぽい!」「カラフルすぎる」「もしくは素っ気なさすぎる」ものばかり
- ・小学校高学年もしくは中学生を対象としたものが存在しない
- ・乗算表を「見ている」「使用している」人の環境雰囲気（インテリア）が意識されていない
- ・乗算表の「位置情報性」「線対称性」を意識したデザインが存在しない

## 商品開発は「低原価・低コスト」だけど薄利多売

「ポスター 1枚」 = 原価「数百円」

※部数や納期によりコストは変動します。  
※かなり大雑把な例を示すと、100枚印刷で約¥50,000です。(1枚=¥500)  
1,000枚印刷で約¥100,000になります。(1枚=¥100)

「したじき 1枚」 = 原価「数百円」

※部数や納期によりコストは変動します。  
※かなり大雑把な例を示すと、100枚印刷で約¥100,000です。(1枚=¥1,000)  
1,000枚印刷で約¥200,000になります。(1枚=¥200)

だから、  
**特許教材**という  
付加価値が必要



どこにでも印刷できる特許です

たとえば

## コラボ商品化の例

算 Tjouzan × XIX×XIX  
特許 6481838



パッケージや宣伝文句に以下のようなコピー挿入で効果的！（あくまで例です）

- ・東京乗算大学の特許コラボ商品。
- ・東京乗算教授も推薦！
- ・東乗生も使っているかも！

（あくまで例です）  
**したじき**

## 「東京乗算大学」×「特許教材」

（あくまで架空の大学です）

理数系大学の購買部に商品を置いた例。大学名のロゴを誇らしくインプット。



熊本県 × XIX×XIX  
コラボ

ニャポニカ × XIX×XIX  
コラボ

※あくまで例です。



1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19

XIX×XIX  
特許 6481838

©2019 XIX×XIX

世界中で使用可能なデザイン

# 言語に左右されない「表」

## 日本を飛びこえ、世界標準を目指す「19×19乗算表」

下図、外国でよく見かける乗算表です。

下図の乗算表の弱点は、以下であります。

- 表としての機能が薄い
- よって、暗記するための とっかかり がない
- 乗算表に存在するはずの「数字配置における線対称性」が表現されておらず、直感的に記憶しづらい

特許 19×19乗算表 は上記をすべて解決!

〈例. 外国でよく見かける乗算表の形態〉

1 Times Table	2 Times Table	3 Times Table	4 Times Table	5 Times Table	6 Times Table
1×1=1 2×1=2 3×1=3 4×1=4 5×1=5 6×1=6 7×1=7 8×1=8 9×1=9 10×1=10 11×1=11 12×1=12	1×2=2 2×2=4 3×2=6 4×2=8 5×2=10 6×2=12 7×2=14 8×2=16 9×2=18 10×2=20 11×2=22 12×2=24	1×3=3 2×3=6 3×3=9 4×3=12 5×3=15 6×3=18 7×3=21 8×3=24 9×3=27 10×3=30 11×3=33 12×3=36	1×4=4 2×4=8 3×4=12 4×4=16 5×4=20 6×4=24 7×4=28 8×4=32 9×4=36 10×4=40 11×4=44 12×4=48	1×5=5 2×5=10 3×5=15 4×5=20 5×5=25 6×5=30 7×5=35 8×5=40 9×5=45 10×5=50 11×5=55 12×5=60	1×6=6 2×6=12 3×6=18 4×6=24 5×6=30 6×6=36 7×6=42 8×6=48 9×6=54 10×6=60 11×6=66 12×6=72
7 Times Table	8 Times Table	9 Times Table	10 Times Table	11 Times Table	12 Times Table
1×7=7 2×7=14 3×7=21 4×7=28 5×7=35 6×7=42 7×7=49 8×7=56 9×7=63 10×7=70 11×7=77 12×7=84	1×8=8 2×8=16 3×8=24 4×8=32 5×8=40 6×8=48 7×8=56 8×8=64 9×8=72 10×8=80 11×8=88 12×8=96	1×9=9 2×9=18 3×9=27 4×9=36 5×9=45 6×9=54 7×9=63 8×9=72 9×9=81 10×9=90 11×9=99 12×9=108	1×10=10 2×10=20 3×10=30 4×10=40 5×10=50 6×10=60 7×10=70 8×10=80 9×10=90 10×10=100 11×10=110 12×10=120	1×11=11 2×11=22 3×11=33 4×11=44 5×11=55 6×11=66 7×11=77 8×11=88 9×11=99 10×11=110 11×11=121 12×11=132	1×12=12 2×12=24 3×12=36 4×12=48 5×12=60 6×12=72 7×12=84 8×12=96 9×12=108 10×12=120 11×12=132 12×12=144

# どこらへんが特許なの？

## かなりおおざっぱに説明すると・・・

下記の「19×19乗算表」は、右下にいくほど、「掛け合わせ元の数字」が見にくいです。

特許「19×19乗算表」では、その問題を解消。

「掛け合わせもとの数字」を「見やすく」「パッと見で判別」できるのです。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38
3	3	6	9	12	15	18	21	24	27	30	33	36	39	42	45	48	51	54	57
4	4	8	12	16	20	24	28	32	36	40	44	48	52	56	60	64	68	72	76
5	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95
6	6	12	18	24	30	36	42	48	54	60	66	72	78	84	90	96	102	108	114
7	7	14	21	28	35	42	49	56	63	70	77	84	91	98	105	112	119	126	133
8	8	16	24	32	40	48	56	64	72	80	88	96	104	112	120	128	136	144	152
9	9	18	27	36	45	54	63	72	81	90	99	108	117	126	135	144	153	162	171
10	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120	130	140	150	160	170	180	190
11	11	22	33	44	55	66	77	88	99	110	121	132	143	154	165	176	187	198	209
12	12	24	36	48	60	72	84	96	108	120	132	144	156	168	180	192	204	216	228
13	13	26	39	52	65	78	91	104	117	130	143	156	169	182	195	208	221	234	247
14	14	28	42	56	70	84	98	112	126	140	154	168	182	196	210	224	238	252	266
15	15	30	45	60	75	90	105	120	135	150	165	180	195	210	225	240	255	270	285
16	16	32	48	64	80	96	112	128	144	160	176	192	208	224	240	256	272	288	304
17	17	34	51	68	85	102	119	136	153	170	187	204	221	238	255	272	289	306	323
18	18	36	54	72	90	108	126	144	162	180	198	216	234	252	270	288	306	324	342
19	19	38	57	76	95	114	133	152	171	190	209	228	247	266	285	304	323	342	361

ちまたで見かける見にくい「19×19乗算表」

※もっと詳しく知りたい

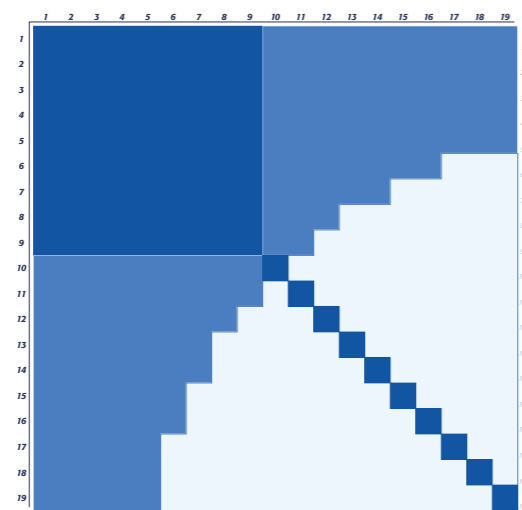


<https://www.xixxix.net/answer>

XIX×XIX  
特許 6481838

©2019 XIX×XIX

## 「見やすさ」の理由1



### 見やすさの要素 1

- 左記の三色の範囲で、乗算正答のマス目を色分けしているのだ。

### 要素の効果 1

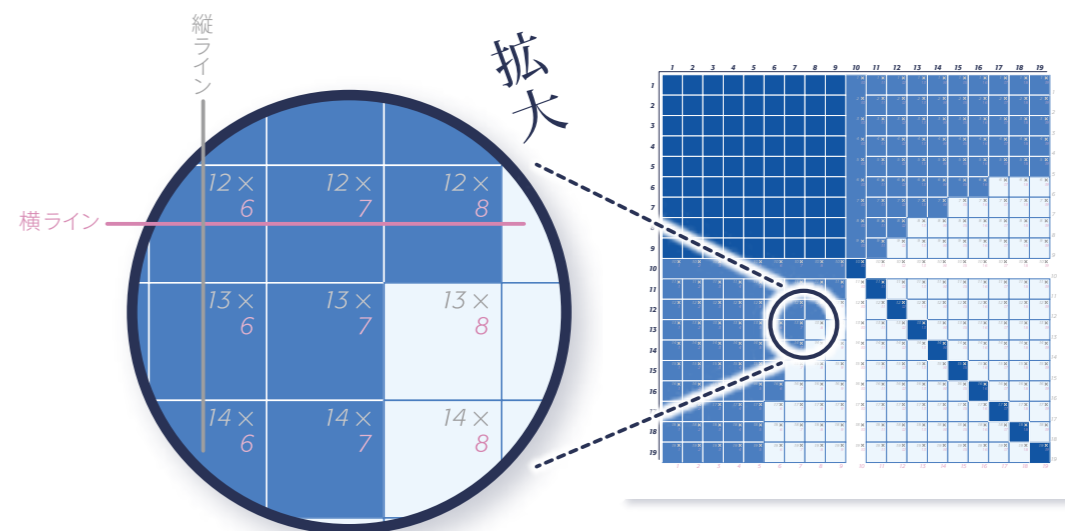
マス目の色の強調差によって、乗算正答に優劣効果が発生する。  
優劣効果から表全体が見やすくなるのだ。  
数字が判別しやすくなり、視覚的に記憶の強化を促すことが可能となる。

マス目の色の強調差によって、乗算正答の分布傾向が顕著になる。  
同数乗算正答のラインを境にして、「左下側範囲」と「右上側範囲」が線対称であることが直感的に分かるようになるのだ。

## 「見やすさ」の理由2

### 見やすさの要素 2

「九九の範囲以外」のマス目内に、掛け合わせの元となる数字を記載したのだ。その際、**横ライン**の掛け合わせ元となる数字を、横マス目内に連続して並べた。**縦ライン**の掛け合わせ元となる数字を、縦マス目内に連続して並べた。



### 要素の効果 2

乗算正答の掛け合わせ元となる数字が、瞬時に判別する効果が発生するのだ。  
そして、掛け合わせ元となる両方の数字が、「横」それとも「縦」に属しているのか直感的にわかる効果がある。

# 「見やすさ」の理由3

## 見やすさの要素3

「110、120、130、140、150、160、170、180、190」

のマス目において、

「一の位の0の数字」を薄く小さくし、

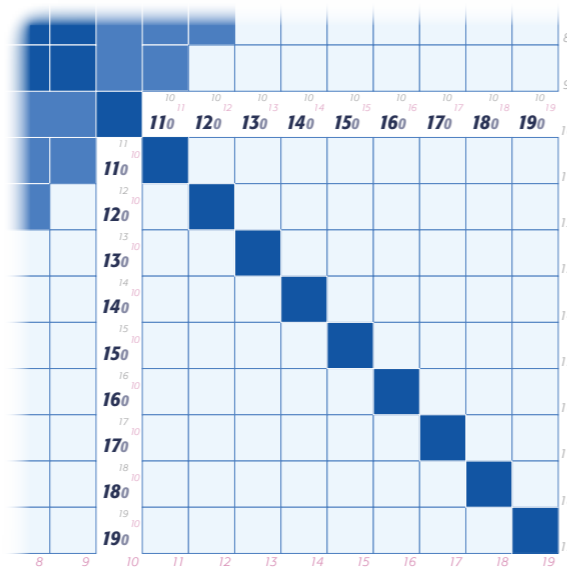
「十の位と百の位の数字」を太く強調。

かつ、下地の見え方を他のマス目と

異なるものとしたのだ。

**190**

↑ ↑ ↑  
百の位 十の位 一の位



## 要素の効果3

乗算正答「110、120、130、140、150、160、170、180、190」

のラインが、視覚的に周りから「浮き出る」ことによって、

その正答自体が「11、12、13、14、15、16、17、18、19」

と見える効果が発生するのだ。

これは「マス目11～マス目19乗算範囲」の

掛け合わせ元の数字に見えるのだ。

# 「見やすさ」の理由4

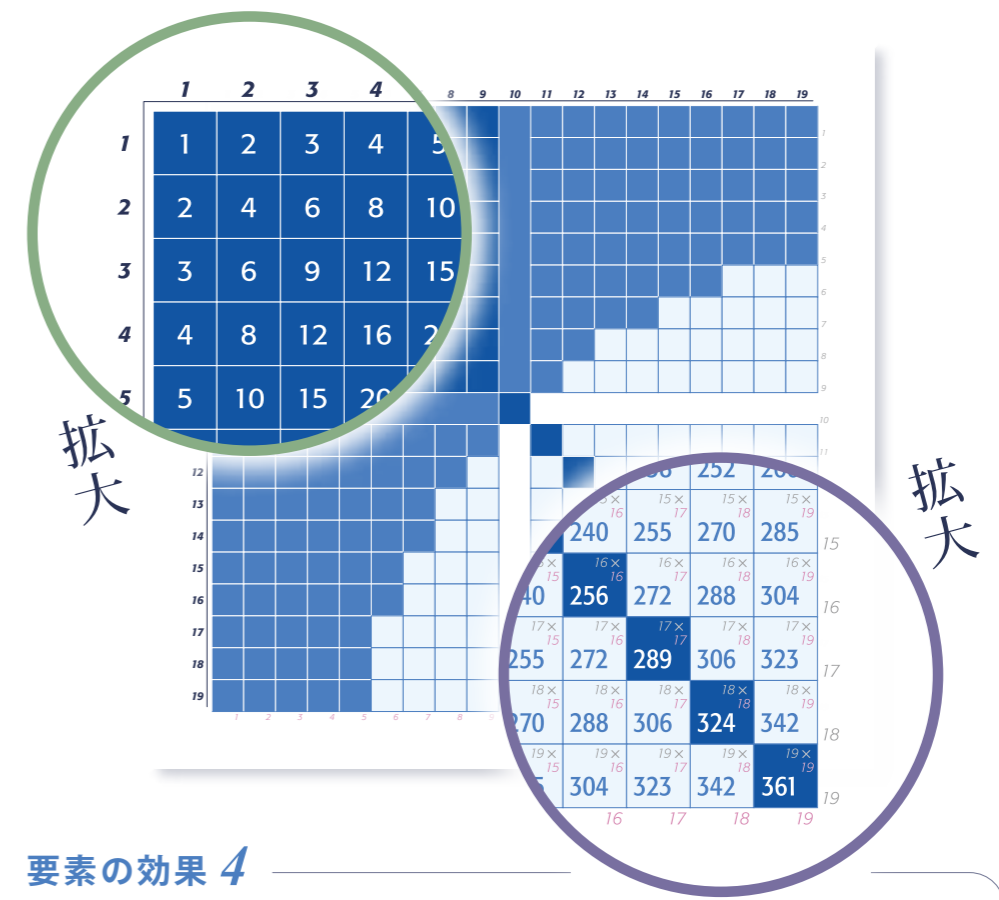
## 見やすさの要素4

特に遠くから  
見るとき便利だね!

乗算元となる数字の「マス目外の記載方法」に仕掛けがあるのだ。

左側と上側においては各マス目の中央付近に記載した。

右側と下側においては、色を薄く、かつ各マス目の中央からずらして記載した。



## 要素の効果4

遠くから見ても乗算正答の掛け合わせ元となる数字が判別容易になる。

右側と下側の色を薄く、かつ中央付近からずらしたことにより、

右下側の乗算正答と明確に差異化させて、見やすくしているのだ。

教室の壁の九九表、どんなのだった？

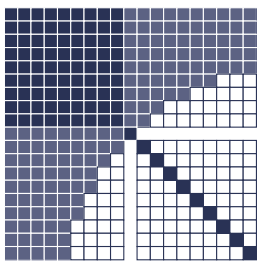


1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12  
13  
14  
15  
16  
17  
18  
19

## 顧客の乗算表へのニーズ（学生からの乗算表への不満）

---

- ◆ 教室の壁に貼ってある乗算表の「掛け合わせ元数字」が、離れた席から見にくい。
- ◆ 乗算表のマス目、右下に向かうほど「掛け合わせ元数字」が判別しにくい。
- ◆ 乗算正答を覚えるにあたり、なにかしら「とっかかり」がほしい。
- ◆ 乗算表自体、ずっと眺めていたいものでもない。
- ◆ 中学で習う平方根の学習過程で、九九以上を覚えると有利だと先生から指導を受けた。だがしかし、九九を越えた見やすい乗算表が存在しない。



**XIX × XIX**®

特許 6481838